

# 加藤えりな 黒川純子

## デュオ・リサイタル



ヴァイオリン 加藤えりな

東京藝術大学附属音楽高等学校卒業。同大学入学後パリへ留学。パリ国立高等音楽院、及びイヴリー・ギトリス氏のもとで学ぶ。ヴァイオリン、室内楽ともにプルミエ・プリを得て同音楽院を卒業。ザルツブルグモーツアルテウム国際アカデミーでグランプリ、ヴェニエアフスキ（ジュニア）国際コンクール、シュポア国際コンクール、リビツァ国際コンクール等で入賞及び特別賞受賞。ロンティボー国際コンクールセミファイナリスト。ノルマンディー室内楽コンクール第1位受賞（デュオ）後、フランス国内で多数の演奏会に出演。南西ドイツフィルハーモニー、東京都交響楽団などと共演。ラ・フォル・ジュルネ音楽祭（仏、日本）、ロストロポーヴィッチ音楽祭（露）、ラジオフランス（仏）、NHK-FMリサイタル、軽井沢八月祭、東京・春・音楽祭などに出演。現在、ソロ、室内楽、オーケストラなど幅広く活動中。東京藝術大学講師。藝大フィルハーモニア管弦楽団、横浜シンフォニエッタのメンバー。



ピアノ 黒川純子

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学ピアノ科卒。同大学大学院修士課程修了。大森智子、播木枝未子、田辺緑、ハリーナ・チェルニー＝ステファンスカの各氏に師事。ステファスカ氏監修「ショパン全曲演奏会」に出演。ポーランドにてレギナ・スメンジャンカ氏にもショパンを学び、在学中よりショパンの演奏研究に力を注ぐ。これまで多数のコンサートに出演し、東京・千葉を中心にソロリサイタルを行うほか、声楽とのシリーズコンサートや、ベートーヴェンチェロソナタ全曲演奏会等出演し、アンサンブルピアニストとしても幅広く活動している。録音においては（株）マエストロ企画により、シューマンのユーゲントアルバム Op.68 を全43曲 CD 収録し同時に映像配信も行う。千代田区単町にて主宰する「スペースJT」は2024年度で設立20周年となり、これまでにピアノコンサートを16回開催する等、後進の指導にも力を注ぐほか、千葉経済大学短期大学部にて講師を兼任している。

## ベートーヴェン ヴァイオリンソナタ 全曲演奏会 Vol.1

第1番 ニ長調 Op.12-1 第2番 イ長調 Op.12-2 第3番 変ホ長調 Op.12-3 第5番 ヘ長調 Op.24 「春」

2024.3/11 (月)

19:00 開演 (18:30 開場)

料金 ¥4,000 (全席自由)

主催：ミュージゼシード 協力：ベヒシュタイン セントラム東京

お問合せ：コンセル・ヴィヴァン TEL050(3462)9020

ベヒシュタイン セントラム東京

